



人・自然・伝統 与謝野で織りなす 新たな未来

YOSANO

広報よさの

No.215

旧尾藤家住宅、
重要文化財指定へ。

1

2024

今月の表紙

旧尾藤家住宅のステンドグラス



与謝野町長

山添 藤真
やまぞえ とうま

真に安心して暮らせる地域の実現に向けて

年おめでとうございませう。町民の皆さまにおかれましては、ご家族

ご友人おそろいで和やかな新春をお迎えになられましたこと、心よりお慶び申し上げます。新たに迎えた本年も、町民の皆さまとともに豊かな与謝野町を築くことができるように、全身全霊で職責を果たしていく決意です。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類から5類に引き下げられ

たことに伴い、地域社会においても社会・経済活動の状況が大きく変化しました。街角や会合でお出会いする町民の皆さまの表情にも明るさが戻り、私たちの生活に大きな負の影響を与えた感染症を、皆さまの力で乗り越えることができたと実感する機会も多くありました。

一方で、不安定化する国際情勢の影響などを受けて、生活関連物資などの価格が高騰し、町民の皆さまの生活と事業に大きな影響を及ぼしています。国や京都府などの行政機関と連携を図りながら、苦しい立場に置かれていた世帯や事業者の皆さまの支援を強化しなければならぬと認識しているところです。

このような状況のもと、与謝野町役場においては、令和5年度のスローガンに掲げた「ともに創る・与謝野」を実現するために、あらゆる分野で「対話」を強化しながら、各種政策を実行してまいります。特に、第2次与謝野町総合計画に掲げている「住民が主人公となるまち」を実現するための方法として、「多様な主体による協働のまちづく

り」を重視しております。本年度は、自治区・町民の皆さまと協力しながら「協働のまちづくり」に関する一定のルールや考え方をとりまとめることとしております。また、地域で暮らすすべての方々が年齢・性別・国籍・障害の有無などに関わらず、互いの多様性を尊重し、認め合うことで、真に安心して暮らすことのできる地域社会の実現に向けて「与謝野町多様性を尊重し合う共生社会づくり検討委員会」を設置しております。同性同士の婚姻が認められていない我が国において、自治体が独自に「パートナーシップ届受理証明書」を交付する制度の導入などの具体策を検討しているところです。

長年にわたり、関係機関とともに取り組んできた各種事業も進捗しております。新産業の創出分野では、町内初となるクラフトビール醸造所兼飲食店の開設、食用桜の商品化などの取り組みが進んでおります。また、地域内の医療や福祉の充実では、男山区に立地する京都府立看護学校の建て替え計画が事業

や公共の福祉向上のため、議決機関としての役割を果たす所存であります。議会として10月に開催しました「議会懇談会」では、多くのご意見をお聞かせいただき、有意義な懇談会になりました。引き続きより多くの町民の皆さまの声を聴く努力をして参りますので、よろしくお願いいたします。

このほかにも、さまざまな事業や課題がございます。それぞれ真摯に向き合い、一つひとつ誠意をもって取り組み、執行機関と互いに研鑽し合い、より暮らしやすいまちづくりに努めて参りますので、町民の皆さまの支援とご協力をお願い申し上げます。

また、インフルエンザの流行拡大が懸念されています。新型コロナウイルス感染症は5類に移行しましたが、培った新しい生活様式をいかして、マスク、



自治区や住民の皆さまとの対話

着手、旧桑飼小学校跡地に建設中の高齢者福祉施設は完成間近という状況です。さらに、町民の皆さまが大切に育んでこられた地域の歴史文化にも評価が高まっており、重要伝統的建造物群保存地区のちりめん街道内にある「旧尾藤家住宅」が国重要文化財（建築物）の指定を受ける見通しとなりました。

本年におきましても、全職員が一丸となり、小さくとも誇り高いまちを大きく育み、次世代に継承していくために力を尽くしてまいりますので、町民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、本年が町民の皆さまにとって最良の年となりますよう心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

謹んで新春のお慶びを申し上げます

令和6年

明るい・与謝野町をめぐりて

年おめでとうございませう。町民の皆さまには、

夢多き新春をご家族ご友人おそろいで健やかに迎えることと、心からお慶び申し上げます。年頭にあたり与謝野町議会を代表し、新年のごあいさつを申し上げます。

平素より、町民の皆さまには、本町議会に対する格段のご理解とご協力を賜り、議員一同、深く感謝とお礼を申し上げます。昨年は9月議会におきまして、実質公債費比率17・2%について、熱い議論が交わされ、財政

問題で議会が紛糾する場面もありました。新聞やテレビでも夕張市に次ぐワースト2位になったと報道されました。町民の皆さまには、大変なご心配をおかけしているところであります。しかし、与謝野町には、基金（預貯金）があり、令和10年までの財政計画もしっかり立ててありまして、財政健全化に向けて進んでいる状況であります。また、財政が厳しい中、議会の果たす役割は重要性を増しており、財政計画をしっかりとチェックする責務があります。議会は今後より一層、議会活動の充実や強化を図り、町民の皆さまの負託に応えられる議会として前進してまいります。

また、町から野田川こども園（仮称）を石川保育所の場所に建設したいと提案がありました。議会としましては、人口減少が進む中、さらに町の財政が厳しい状況でのこども園の建設でありますので、進捗状況を注視し、役割・設備の規模などについて慎重に精査し、将来を見据えた検討を進めていきたいと考えております。地域活性化



議会懇談会の様子（令和5年10月11日開催）

手洗い、うがいとワクチン接種、そして体調不良のときは外出を控えるなど、感染拡大防止にご協力をお願いいたします。

結びに、町民の皆さまにとりまして、新しい年が大きく飛躍する年となりますよう、議員一同心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



与謝野町議会議長

宮崎 有平
みやざき ゆうへい

重要文化財指定の概要

- 名称
旧尾藤家住宅
- 所在
与謝郡与謝野町字加悦 1085 番地
- 所有
与謝野町
- 指定基準
(五) 流派的又は地方的特色において
顕著なもの
- 建物(8棟)
 - ・主屋 慶応元(1865)年
 - ・奥座敷 江戸末期 ※大正末期増築
 - ・内蔵 慶応元(1865)年
 - ・新座敷 昭和5(1930)年
 - ・雑蔵 文化13(1816)年
※文久3(1863)年移築
 - ・新蔵 明治後期
 - ・奥蔵 明治21(1888)年
 - ・米蔵 明治後期
- 休館日
毎週水曜日、12月29日～翌年1月3日
※祝日の場合は、翌平日を休館
- 開館時間
午前9時～午後5時
※入館は午後4時30分まで
- 入館料
● 大人400円、小人100円
※消費税別・団体割引あり
- 旧尾藤家住宅 ☎43-1166

中庭から洋館をながめる



11代尾藤庄蔵のこだわりが詰まった応接室



● 旧尾藤家住宅(京都府指定有形文化財)

国の重要文化財指定の答申を受けました

～ 与謝野町内初の建造物指定へ～

☎ 社会教育課 ☎ 43-9026

令 和5年11月24日、国の文化審議会において、「旧尾藤家住宅」を重要文化財として新規に指定することについて答申を受けました。建造物としての重要文化財の指定は与謝野町内では初めてのこととなります。ぜひこれを機にご来館いただき、細部にわたる建築意匠や和と洋が調和する空間など、価値や魅力を再発見してみてくださいはいかがでしょうか。

移築や増改築を重ね現在の姿に

旧尾藤家住宅は、与謝野町加悦伝統的建造物群保存地区(通称・ちりめん街道)の中ほどに位置し、地区内で最大級の敷地を有します。主屋、奥座敷、内蔵、雑蔵は幕末に造営、整備されました。主屋は、現在の兵庫県豊岡市日高町に所在した建物を移築した地区内最古級の遺構で、但馬と丹後の民家の特徴を巧妙に取り入れています。雑蔵は、現在の福知山市雲原に建てられていた土蔵を移築したものです。その後も明治から昭和期にかけて奥蔵や新蔵、新座敷が建設、整備されるなど、家勢の隆盛に伴い増改築を重ねて現在の姿をみせています。その様子

から、与謝野町伝統的建造物群保存地区保存審議会委員で、京都工芸繊維大学の日向進名教授は「曳き屋や解体、移築を可能にする熟達した技能が地域に根ざっていた」と推測しています。

和と洋が調和する空間

なかでも目を引く建物は新座敷です。1階は煎茶趣味の和室ですが、2階は洋室となっています。加悦町長を務めた11代尾藤庄蔵は、明治大学在学中から横浜の洋館群に通うなど、洋風建築に強い憧れがありました。それを形にしたのが昭和5年建築の新座敷です。家具や室内装飾に至るまで強いこだわりがみてとれ、「近代の和風、洋

風建築が地方に導入されていく状況がよくわかる」と日向名譽教授は言います。

尾藤家は、江戸時代後期には地域を代表するちりめん問屋として栄え、近代には丹後銀行頭取、加悦鉄道社長、加悦町長を務めるなど、地域社会の発展や近代化に大きく寄与しました。

重文指定、日本遺産の認定継続を追い風に

旧尾藤家住宅の管理人代表の三田智子さんは「今年度は重文

指定の答申に加え、日本遺産の認定継続も決まり、ちりめん街道エリアにとってうれしいニュースが続いています。現在の海の京都与謝野町マスタープランの見直しを行っており、地域を見つめなおす機会になっています。来年度、旧尾藤家住宅を核とした事業を展開していきたい」と意気込みを話します。今後は、与謝野町の貴重な文化財として後世に守り伝えていくとともに、教育や観光などさまざまな分野で活用を図ってまいります。



今も残る当時使用されていたかまど

特集

キラリと光る
誇り高いまちに

町長新春インタビュー

— 2023年を振り返って —

— 山添町長にとって2023年はどんな一年でしたか。

令和5年度は、ポストコロナ社会を町民の皆さまとともに作っていきたいという考えから、「ともに創る」という町政方針を掲げています。そのような中で、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが、2類から5類になったことは大きな転機でした。その後、皆さまの社会的・経済的な活動をこれまで以上に感じ取ることができ、多くの勇気と感動をいただきました。

また、子どもさんからお年寄りの方にかけて対話を繰り返すことができた一年でもありました。この対話をつづけてさまざまなご意見や提言、そして思いを受け止めることができたことは、わたしや役場として大切なことだったと感じています。

もたちにとって、重要な学校での食事を安定的に提供していくために、センターの建設は、必要不可欠だと考えています。

場所は、旧岩屋小学校の校舎跡地としており、今年度は同校の解体に関する予算について承認いただいています。今後も議員の皆さんにいていねいな説明を重ねながら、センターの整備に関する予算を計上していきたいと考えています。

— 昨年10月に実証運行を開始した「よさの乗合交通」についてお聞かせください。

町民の皆さまの移動を支える新たな公共交通の確立に向けて、昨年10月2日に与謝野町予約型乗合交通



よさの乗合交通

よさの乗合交通のロゴマーク

— 昨年8月に、町の直接運営で再開したクアハウス岩滝についての考えをお聞かせください。

クアハウス岩滝は、町民の皆さまのご協力をいただき与謝野町の直営施設として、昨年の8月から新たなスタートを切りました。この間、町民の皆さまにご不便をおかけすることもあったと思いますが、多くの皆さまにご活用いただいています。本施設が安定的に稼働することによって、町民の皆さまの健康増進をしっかりと下支えしていく場、また、夏休みや長期の休暇を利用して観光で訪れられる方々の憩いの場になっていくと考えています。

町の直接運営での再開にあたっては、一年の動きをしっかりと見ていくことに加え、安定的に施設運営を行っていくために、収支バランスを

「よさの乗合交通」の実証運行を開始しました。特に、地域の皆さまが支え合って交通手段を提供していくという動きが生まれたことは、大変素晴らしいことだと思っております。

しかし、地域公共交通を取り巻く状況は大変厳しく、公共交通を支える事業者の皆さまにおいても、「担い手の確保」が困難だったり、予算措置が難しくなってきました。このような状況の中、地域総がかりで地域の力を結集し、持続可能な公共交通を確立していきたいと考えています。

— 町の施策を進めるには財源が必要ですが、現在の財政状況についてお聞かせください。

さまざまな事業の推進、組織を適正に運営していく中で重要なことは、財政の健全な状態を維持していくことです。与謝野町の財政構造は、一般会計に占める自主財源比率が30%に満たない状況で、70%以上が依存財源となっています。そういう意味では、非常に厳しい財政構造が合併以後から続いており、この状況はしばらく続いていくと考えています。

取っていくことも重要です。このような観点を持ちながら、年度末にかけて調整を行っていく段階に入っていると考えています。

— 野田川地域の認定こども園新園舎建設について、現状や考えなどについてお聞かせください。

野田川地域の認定こども園新園舎整備に関する方針については、石川保育所およびその周辺の土地を軸にして、整備計画を取りまとめたいと考えています。この方針を昨年の9月定例会の一般質問でお答えして以降、野田川地域の区長会や保護者の皆さま、地域の皆さまに説明を重ねてきました。

また、この方針の説明とおして、さまざまな提案もいただいています。特に現在、野田川地域のこども園や保育所にお子さんを通わせておられる保護者の皆さまや、子育て支援センターを利用している皆さまにおいては、新園舎整備に関する期待が非常に大きいものがあると受けとめています。新園舎整備に関する説明を重ねていく中で、

令和4年度の与謝野町の決算において、4つの財政健全化判断比率の一つであります「実質公債費比率（※）」が、北海道夕張市の67.4%に次いで17.2%となり、全国ワースト2となりました。この報道を通じて、町民の皆さまにご不安をおかけし、お詫びを申し上げます。実質公債費比率の抑制については、町ホームページや有線テレビで町の財政状況をご説明させていただきました。この間、財政計画に基づく起債（借金）の抑制や繰上償還などをすでに実施しており、令和5年度決算をピークに、令和6年度決算から緩やかに減少していく見込みとしております。

こうした中、本町では、学校給食センターと野田川地域における認定こども園の2つの大規模施設整備を予定しています。いずれの施設も子どもたちの教育・保育環境の充実のために、必要不可欠な施設整備であると考えています。この施設整備については、必要に応じて基金（貯金）を有効に活用し、財政計画を大きく逸脱しない範囲で有利な起債を発行することで、2つの施設整備を実施したとしても、実質公債費比率は令和6年度決算から緩やかに減少する



この園舎をより良いものにしてほしいとの意見をいただくだけではなく、与謝野町の子育て政策の充実に対するご意見をいただく場面も多々ありました。野田川地域の認定こども園の整備計画をしっかりとまとめながら、一人でも多くの皆さまにご理解いただき、整備を進めていくことができると考えています。

— 学校給食センター（以下、「センター」）建設の現状やお考えについてお聞かせください。

センターの供用開始から40年以上が経過する中、現在の設備は、学校衛生基準にも適合していない状況です。また、センターで働いておられる方々から、さまざまな不具合が生じているという話を一年をとおして聞いています。子ども

見込みです。町といたしましては、財政健全化と必要な施設整備に対する投資について両立できるものと考えていますので、町民の皆さまのご理解とご協力をよろしく願います。

— 最後に、町長から町民の皆さまにメッセージをお願いします。

令和6年の新春を迎えて、改めて町民の皆さまとともに、将来にわたって「キラリと光る誇り高いまち」を作っていきたいと考えています。そのためには、これまで以上に町民の皆さまの町政への参画、そして行政との対話にご参加をお願いします。

現在、与謝野町を巡る状況は少子化や高齢化、そして行財政改革を進めていく中でさまざまな課題を抱えています。この課題に取り組んでいくために必要なことは「対話」です。町といたしましては、これまで以上に町民の皆さまとの対話の機会を組織をあげて作っていきます。

結びに、令和6年が町民の皆さまにとってより良い年となるよう、与謝野町役場をあげてお支えを申し上げますとともに、ぜひ一緒にまちづくりを行ってまいりましょう。

※ 会計に占める毎年度返済しなければならないお金の割合。3カ年平均で算出。

第十二回与謝野町 蕪村顕彰全国俳句大会

題字／宮津天橋高校加悦谷学舎書道部 谷川莉菜さん（3年）

令和5年11月26日、生涯学習センター知遊館において「第12回与謝野町蕪村顕彰全国俳句大会」を開催。全国から約130人の俳句愛好家が集うなか、各種表彰式や与謝蕪村にまつわる座談会を行いました。



蕪村記念賞「白桃の誉れ」を受賞した日高さん（右）

投句には、国内外816人の方から自由題の部に2405句、前書俳句の部には669句の応募があり、表彰式で以下の各賞を表彰。今年から新たに設置した、両部門を通じて蕪村顕彰の視点から評価する蕪村記念賞「白桃の誉れ」の表彰も行いました。

また、町内の小中高生を対象とした「令和のBuson俳句大賞」には1052人の児童・生徒から応募があり、文化庁の京都移転を記念して新設した「京都府知事賞」を含む11賞を表彰。式典では、受賞した児童・生徒は自分の

事前投句に 3000を超える応募

午前には、事前投句および令和のBuson俳句大賞の表彰式を行いました。令和5年6月20日から同年8月19日までの期間に募集した事前

当日投句で町内の方が 大賞など3賞を受賞

俳句を読み上げて披露しました。その後、令和のBuson俳句大賞選者を代表して南うみを氏の講評に続き、事前投句選者の塩見恵介氏・山田佳乃氏・田中春生氏・山尾玉藻氏による自由題の部と前書俳句の部の講評を行い、受賞俳句作品の見どころについて話していただきました。

午後からは、蕪村研究者で

関西大学名誉教授の藤田真一氏と4人の事前投句選者による『蕪村顕彰プログラム』座談会「蕪村ゆかりの」俳句大会」を開催。今年新設した蕪村記念賞の選定にかかる談話を皮切りに、地域ゆかりの蕪村の句に見られる独自性などを、本大会事前投句入選作品を交えつつ議論を交わされました。



与謝蕪村について議論が交わされた座談会

その後、開会前に受け付けた当日投句の結果発表と表彰を行いました。当日投句には80句（一人一句）の応募があり、参加者が選んだ得点と10人の当日投句選者選得点を合算した最高得点句を「与謝野町俳句大賞」として表彰。同賞を含む当日投句3賞を与謝野町在住の野口晤さんが重複受賞されたほか、与謝野町観光協会主催の前日吟行ツアーに参加した方が、当町の風物を詠んだ作品も数多く受賞される結果となりました。

第12回与謝野町 蕪村顕彰全国俳句大会

入賞作品

【自由題の部】 入賞8句

- 三句一組で応募のあった俳句。
（選者／塩見恵介氏、山田佳乃氏）
- 与謝野町俳句大賞
秋澄むや底より始む竹細工
高原晴子（岡山県）
- 京都府知事賞
シスターのおしやべりの声藤の花
渡辺美晴（岐阜県）
- 与謝野町長賞
母入れて母へ傾けたる日傘
山本一葉（東京都）
- 与謝野町議会議長賞
茶畑を波越すようにわたりけり
大槻武揚（京都府）
- 与謝野町教育委員会教育長賞
紙皿のカレー大盛り水着の子
平尾美智男（兵庫県）
- 与謝野町文化協会会長賞
浮石糖の膨れて破れ豊の秋
福井貞子（京都府）
- 塩見恵介賞
いくたびも髪梳きなほし離流す
多田学友（神奈川県）
- 山田佳乃賞
ちりめんの手ざはりのやう与謝の春
宮本隆三（兵庫県）

【当日投句の部】 入賞9句（3賞重複）

- 与謝野町俳句大賞／山尾玉藻特選賞
西村洋平特選賞
ひたき来て一燭ほどの枝灯り
野口晤（与謝野町）
- 塩見恵介特選賞
ちりめんの白き艶なる与謝の雪
渡辺美晴（岐阜県）
- 山田佳乃特選賞
冬霧のはれてたちまち与謝の海
柏木恵子（京都府）
- 田中春生特選賞
舟出し舟屋の軒の柿すだれ
志村洋子（東京都）
- 岩城久治特選賞
橋立や竜の息立つ冬の虹
斎藤昌男（三重県）
- 南うみを特選賞
嘶家の顔を自在に神の留守
上林ふらと（京都府）
- 山内利男特選賞
凧や毛馬の鉄扉のなほ固し
清水義博（大阪府）
- 福井久生特選賞
機音のありし家並冬の菊
平尾美幸（兵庫県）
- 白数康弘特選賞
機を織る音が道まで花八手
高原晴子（岡山県）

【前書俳句の部】 入賞6句

- 俳句の背景などを書いた20文字内の前書きを添えた俳句。（選者／田中春生氏、山尾玉藻氏）
- 与謝野町俳句大賞
追悼悦子さん
百轉に囲まれ遊びなさいませ
新庄富美（京都府）
 - 京都府知事賞
子供の書いた願い事
七夕や神さまだけにわかる文字
平尾美智男（兵庫県）
 - 与謝野町長賞
夫と歩いた木道
一人にはやはり広と黄菅径
井上昌子（大阪府）
 - 宮津ロータリークラブ会長賞
辻田克巳墓碑泣く奴があるか鶯鳴きにけり
鶯が鳴けり泣くと言はれても
福井貞子（京都府）
 - 田中春生賞
初ボーンナスの末孫より
どこ産と野暮は言はざり土用鰻
田中靖人（東京都）
 - 山尾玉藻賞
安倍元首相の撃たれし日に
不意に画面消えて溽暑の真昼かな
うえの乙鳥（京都府）

蕪村記念賞「白桃の誉れ」

- 初ものの白桃いつの間にか古稀
日高まりも（宮崎県）
- #### 【令和のBuson俳句大賞】 入賞11句
- 令和のBuson大賞
きょうりゆうのうろこみたいな新松子
高岡虹花（宮浦小5年）
 - 京都府知事長賞
あさがおのなかにきれいなほしがある
梅林香音（市場小1年）
 - 与謝野町長賞
花びらがちぢんだようなさるすべり
椋平一步喜（岩浦小2年）
 - 与謝野町議会議長賞
先生のせんすの風はいいにおい
円城寺翔太（山田小4年）
 - 与謝野町教育委員会教育長賞
すいかわりまっ赤なしるがとびちるよ
荒尾桃花（山田小4年）
 - 与謝野町文化協会会長賞
教室の金魚見ている昼休み
井崎双葉（山田小6年）
 - 宮津ロータリークラブ会長賞
秋の風みんなえがおのよみきかせ
藤田柚華（加悦小4年）
 - 白数宏子賞
大王松みあげて探す新松子
西原唯智（岩浦小5年）
 - 南うみを賞
夏の蝶目をそらしたらどこかいく
勝山素晴（三河内小3年）
 - 三宅美千子賞
親友と笑い合った日夏の宵
松本ひらり（江陽中3年）
 - よさの四季賞
かたつむりねむたいときはからの中
竹澤達実（山田小5年）



まちの話題お届けします

- 駅集札箱の受け渡し式典
日ごろの感謝の気持ちを込めて



製作した駅集札箱を披露する生徒たち

11/21 京都丹後鉄道宮津駅において「駅集札箱の受け渡し式典」が開催され、峰山高等学校機械創造科の生徒たち6人が「青松・赤松・黒松」の各列車をデザインした駅集札箱を寄贈しました。

この度の寄贈は、京都丹後鉄道の宮舞線・宮豊線の無人駅に設置している使用済みのきっぷや不足賃金を入れる「駅集札箱」の経年劣化に伴い、WILLER TRAINS株式会社から同校に製作を依頼。式典では、同社の飯島徹代表取締役から「大切に使い、次の世代につないでいきたい」とのあいさつに続き、同校の岡田泰行校長からは「生徒たちが普段利用している駅への感謝の気持ちを込めて、一生懸命に製作した」と紹介がありました。また、製作に関わった生徒からは「寸法を一から出す作業や、アルミを切ったり削る作業が大変だった」と苦労話も聞かれました。

寄贈いただいた駅集札箱は、宮舞線・宮豊線の18駅で順次設置され、与謝野駅にも設置予定です。ご利用の際はぜひご覧ください。

- 大正琴の祭典「令和5年全国子供大正琴コンクール」金賞 (11/12 石川県金沢市) ※ 国民文化祭

ひろたに なつ は
廣谷 夏羽さん (加悦小4年)

小学1年生のときに、祖母の大正琴の演奏を見て興味を持った廣谷さん。普段は「峰山地域公民館キッズハープ」で練習を積んでいます。第一次選考で成績上位となり、迎えた初の全国の舞台では、5人のメンバーと交響組曲「ドラゴンクエストI」を発表

- よさの着物大使
まちや和装文化の魅力を発信



よさの着物大使の岩間さん (中央) と準大使の坂根さん (右)

11/12 「よさの着物大使」の選考会が大江山運動公園体育館において開催され、初代よさの着物大使に岩間啓子さん (四辻)、準大使に坂根垂里沙さん (四辻) が選ばれました。

初の開催となる本選考会は、与謝野町観光協会と「道の駅シルクのまち かや」を管理運営する合同会社京都北都ブランドマーケティングが、与謝野町の誇る伝統産業「丹後ちりめん」の情報発信と和装文化の認知・振興のために実施。よさの着物大使に選ばれた岩間さんは「大好きな着物を着る機会が増えるのがうれしい。たくさんの人に着物や与謝野町の魅力を伝えられるよう頑張ります」と笑顔で抱負を話してくれました。

お二人は 今後、与謝野町内外で行われる和装・観光イベントなどに参加し、和装文化のPRや与謝野町の魅力を発信していかれる予定です。

よさの着物大使の活躍は、公式 Instagram でご覧いただけます。



がんばってます！消防団

編集 ● 本部

明けましておめでとうございませう。新年をご家族おそろいで健康やかに迎えにいられたこと、心からお喜び申し上げます。町民の皆さまには、日ごろより消防団活動に對しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

与謝野町誕生以来、「火災ゼロの町・与謝野町」をめざして消防団活動を実施してきましたが、昨年は2件の火災が発生しました。火災の原因は複雑・多様化していますが、一人ひとりが注意して

「火事を出さない、出させない」をスローガンに団員一丸となり予防活動に努めます



与謝野町消防団長

木村 正典
きむら まさのり

火を取り扱うことで、出火を防ぐことができたものでした。消防団では引き続き「火事を出さない、出させない」をスローガンに防火意識の高揚を図るため、今一層の火災予防活動に努めていく所存です。

自然災害においては、台風7号を始め全国各地で豪雨が相次ぎ、日本各地に大きな被害をもたらしました。本町では、幸い大規模な災害はありませんでしたが、自然災害はいつどこで起きてもおかしくない状況で、災害を予測することが困難となっております。町民の皆さまにおかれましても、日ごろから災害に対する意識と備えを十分にお願いたします。

昨年の与謝野町消防団の取り組みとしては、7月に「町長査閲」を実施し、消防団の消防力を遺憾なく発揮してくれました。また、10月には予防消防活動として「消防防災フェア」を開催し、町民の皆さまの防火防災意識の高揚を図ることができたものと思っています。いずれの取り組みについても

団員は連日の訓練、準備を経て、当日はその成果を十分に発揮してくれたと振り返っております。我々消防団は、日夜、消防防災の要として活動しているところですが、社会が大きく変化していく中、自営業の団員が減る一方、会社勤めの団員がその大半を占め、新入団員や昼間の火災などに出動する団員の確保が難しくなっております。消防団を取り巻く社会的環境は大変厳しい状況にあります。しかしながら、近年の災害発生現場において、多数の消防団員が目ざましい活躍をし、その重要性が改めて認識されているのも事実です。本年も消防力の確保とともに、町民の皆さまの生命と財産を守り「自分たちの町は自分たちで守る」という消防精神のもと、団員一丸となってさらなる精進をしていく所存であります。町民の皆さまのなお一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、町民の皆さまのご健勝と、本年が災害のない平穏で平和な年でありますよう心からご祈念申し上げます。



「火災ゼロのまち・与謝野」をめざし、活動してまいります。

与謝野町消防団員一同



し、見事金賞を獲得。「緊張で手も足も震えたが、今まで一番良い演奏ができました」と笑顔で振り返ります。

今後の目標を「ソロの演奏に挑戦するので練習を頑張りたいです」と話してくれました。



文政8（1825）年製作で、後野にある愛宕神社の氏神祭りです。巡行した芸屋台に懸装した見送幕を大きく配し、その下方の左右に内側に向き合う横向き龍2頭と瑞雲、そして幕の下方に崑崙山を中央に挟んで、青海波を左右に描いた雲龍図綴錦です。



指定1
雲龍図綴錦
（後野区宮本町芸屋台「愛宕山」見送幕）

令和5年12月1日、新規に3件を与謝野町指定文化財に指定したので紹介します。これらは江戸時代から明治・大正・昭和期の絹織物産業の繁栄を象徴するものです。
社会教育課 ☎43・9026

金屋の氏神祭りで巡行した芸屋台に懸装した見送幕です。「瀑布



指定2
三仙人図綴錦
（金屋区芸屋台見送幕）

本幕のように額絵を見ないのは中国製をならった日本製の綴織物に多く、本幕は、江戸後期の文化爛熟期である文政年間（1818～1830年）に我が国で製作された綴織りの幕と想定されます。

三河内にある倭文神社の氏神祭りで巡行した山屋台の高欄下の四辺周囲へ回し懸けて用いた水幕です。本幕の来歴は、峰山藩城下

指定3
黄地蜀江襷に
丸唐花文様
繡珍錦
（三河内区奥地町内会山屋台「倭文山」水幕）

を背景に談笑する三仙人の図」を綴織りで表しています。また、本幕は、昭和23（1948）年に後野区上之町の「蛭子山」から芸屋台とともに4万5000円で金屋区に譲渡されたものです。
本幕の綴織りは、図柄の横方向に経糸を配し、縦方向に緯糸を織り入れて図を織り表す西洋のゴブラン織りと呼ばれる毛綴織りに見られる織技法で、寛政年間（寛政2（1790）年）に特異といえる西洋の綴織技法ゴブラン織りをならった綴織製作がすでに行われていたことを示しています。



町の織元町が江戸時代に製作した山屋台「高砂山」を、奥地町内会が明治5（1872・※）年に幕類一式とともに購入したものです。
本作の図柄には蜀江襷文様に円寿字、卍字錦、盤長といった特徴ある中国様式の図柄と構成、そして色調が見られます。清朝17世紀後半から18世紀中ごろまでの、特に精緻な織りが発達した時期に製作された宮廷用調度織物と推測され、日本への渡来は、江戸時代中末期から後期にかけてと想定されます。

※ 明治11（1878）年の説もあります

華麗なる平安絵巻の世界へ

今年大河ドラマは、源氏物語を描いた紫式部を主人公にした「光る君へ」。年明けに紹介するのにふさわしい華やかな時代を本をとおして知ってみませんか。

『与謝野晶子の新訳源氏物語 ひかる源氏編』
紫式部、与謝野晶子/角川書店



古典の中の古典とも評される「源氏物語」。名だたる作家が口語訳を手がけていますが、その中でも、与謝野町ゆかりの文人与謝野晶子が手がけた作品は、全訳ではないからこそ、晶子の視点でのストーリーや登場人物の魅力がぎゅっと詰まった1冊になっています。

『姫君たちの京都案内「源氏物語」と恋の舞台』
蔵田敏明、薄雲鈴代/淡交社



源氏物語の舞台は、今から1000年以上前の京都。光源氏と恋愛にほんろうされた8人の姫君とともに、物語を振り返りながら現代の京都を巡る「聖地巡礼」にぴったりの1冊。当時の風習に関するコラムなどもあり、読み物としても楽しめます。

『古典がおいしい！ 平安時代のスイーツ』
前川佳代、穴戸香美/かもがわ出版



いつの時代も女子が大好きなスイーツ。平安時代の人たちが食べていたスイーツを再現できるのがこの本。枕草子のけずり氷や源氏物語のつばきもちなどのレシピを紹介。貴族たちが食べていた当時に思いをはせつつ、スイーツを味わってみませんか。

『鉢かづき（日本の物語絵本）』
あまんきみこ、狩野富貴子/ポプラ社



観音様のお告げに従った母から大きな鉢をかぶせられた娘は、母の亡きあと家から追い出されてしまいます。その後身を寄せた中将家の貴公子と恋に落ち、結婚を反対された2人が家を出ようとした途端に起きた奇跡とは。日本版シンデレラといわれる話が、繊細で美しい絵で描かれた1冊。

紙芝居動画「エイエンノハイワ」をぜひご覧ください

「マザーグースの会」さんから紙芝居動画のDVDをご寄贈いただきました！



第2次世界大戦中、大江山ニッケル鉱山で強制労働を強いられた故フランク・エバンスさんの体験を子どもたちに伝えたいという思いから、読み聞かせボランティアグループ「マザーグースの会」さんが、2011年に「エイエンノハイワ～エバンスさんの捕虜収容所日記より～」を作成し、各所で披露されてきました。

この度、さらに多くの方に見てほしいという願いから、解説を含めた紙芝居動画（英語の字幕付き）のDVDを作成され、図書館全館にご寄贈いただきました。図書と同じように貸し出しますので、ぜひご利用ください。

- 問い合わせ先/与謝野町立図書館 ☎46-2451 加悦分室 ☎43-0376 野田川分室 ☎43-0087
- 開館時間/午前10時～午後6時 ● 休館日/毎週月曜（本館・加悦分室）、毎週火曜（野田川分室）、毎月最終木曜（共通）

フレイル予防体操

No.3

バンザイ

< 注意 > 肩やひじ、腕に痛みのある方は無理のない範囲で行ってください



運動の注意点

- 無理をせず痛みのない範囲で、少しずつ休みながら行う。
- 運動時は息を止めずに自然な呼吸を心がける。
- 体調の悪いときは決して無理をせずに休む。
- 椅子や机を使用するときは安定したものを使い、パイプ椅子やキャスター付きの椅子など、軽いものや動くものは使用しない。

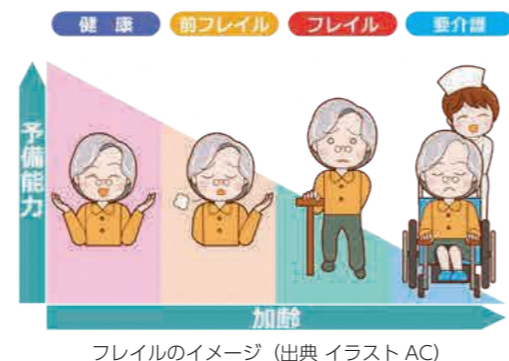
手順 (10回×3～5回)

- ① 両脇を開き、指先を上に向けて、ひじを肩の高さまで上げる。
※ 手の平を前に向ける
- ② 両脇を開いたまま、肩を中心に指先を下に向ける。
※ 手の平を後ろに向ける
- ③ ①と②をゆっくり繰り返す

POINT!!
胸を張りましょう

● フレイルとは

人は年を取ると段々と体の力が弱くなり、外出する機会が減り、病気にならなくとも手助けや介護が必要となってきます。このように心と体の働きが弱くなってきた状態を「フレイル」といいます。日本は男女とも平均寿命が延伸して、世界トップクラスの長寿国ですが、これからは「元気に自立して日常生活を送ることができる健康寿命」を伸ばすことが大切です。



● 毎日の食事で元気な身体づくり — 毎日7食品以上をめざして —



左記の10食品を毎日食べれば、栄養バランスがよくなります。1日7食品以上食べることをめざして食事をしましょう。特にフレイル予防には、筋肉のもととなる「たんぱく質」を多く含む食品（魚や肉、乳製品、卵、豆）を意識して食べましょう。

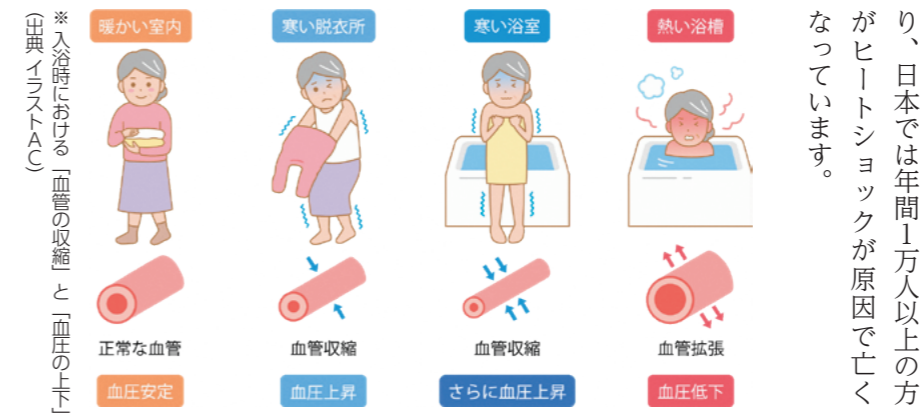
健やか広場 ▶ ヒートショックに気を付けましょう

寒い冬は要注意

いよいよ冬本番——。この季節は、暖房によって暖かい場所と冷え切った場所での温度差が大きく、体に大きな負担をかけてしまいます。何気ない行動が命にかかわる事態を引き起こしてしまうかもしれません。

年間1万人以上が死亡

ヒートショックとは、体が急に冷やされたり温められたりすることによって、急激に血圧が上下し体に悪影響が出る状態をいいます。例えば入浴時、暖かい部屋から寒い脱衣所に移動すると、その温度差で血管が収縮し血圧が上がります。衣服を脱ぎ寒い浴室に入ると、さらに血圧は上昇します。一方、湯船につかり体が温まると、血管が拡張し血圧が急に下がります。こうした急激な血圧の変化が体に加わると、脳を循環する血液が減り、めまいや意識を失うリスクが高まります。浴槽につかっているときに意識を失うと、溺れてしまう可能性もあります。また、心筋梗塞や脳梗塞、脳出血など、深刻な病気を引き起こすこともあり



り、日本では年間1万人以上の方がヒートショックが原因で亡くなっています。

冬を安全に過ごす「家庭でできる対策」

暖かい場所と冷えた場所の温度差が「10℃以上」あると危険です。ヒートショックは急激な温度変化によって起こるので、できるだけ温度差が発生しないように心がけることが重要です。めまいやふらつきを感じた場合は、その場に座るか横になるなど、できるだけ体を低くして気分が落ち着くまでじっと待ちましょう。

- 《脱衣所》
 - 入浴前に、ほかの部屋からの暖気や小型の暖房器具を利用して暖める。
 - 湯が沸いた浴槽をかき混ぜたり、高い位置からシャワーでお湯を溜めるなど、蒸気で浴室全体を暖める。
- 《浴室》
 - かけ湯をして体を徐々に温め、40度程度の熱すぎない湯で入浴する。湯につかる時間は10分を目安にする。
 - 浴槽から出るときはゆっくりと立ち上がる。
 - 食後すぐの入浴や入浴前の飲酒は避ける。
 - 薬は決められた飲み方で服用する。血圧が高い方は医師に相談し、薬などでしっかりとコントロールする。
- 《起床時》
 - 起き上がる前に、布団の中で手足の曲げ伸ばしなどのストレッチをし体を温める。
 - 手が届くところにカーディガンなど、すぐに羽織れるものを用意する。
- 《トイレ》
 - 暖房便座や足元に暖房器具を設置する。
 - 入浴前後でコップ1杯程度の水分を摂取する。
 - 家族がいる時間帯や冷え込まない日中に入浴を済ませる。
 - 入浴前に同居者に一声かける。
- 《浴室》
 - 暖房便座や足元に暖房器具を設置する。
 - 排便時にいきむと血圧が上がります。排便後は急激に血圧が下がるため、いきみすぎないように注意する。
- 《脱衣所》
 - 入浴前後でコップ1杯程度の水分を摂取する。
 - 家族がいる時間帯や冷え込まない日中に入浴を済ませる。
 - 入浴前に同居者に一声かける。
- 《トイレ》
 - 暖房便座や足元に暖房器具を設置する。
 - 排便時にいきむと血圧が上がります。排便後は急激に血圧が下がるため、いきみすぎないように注意する。

令和4年度決算を お知らせします

宮津与謝環境組合

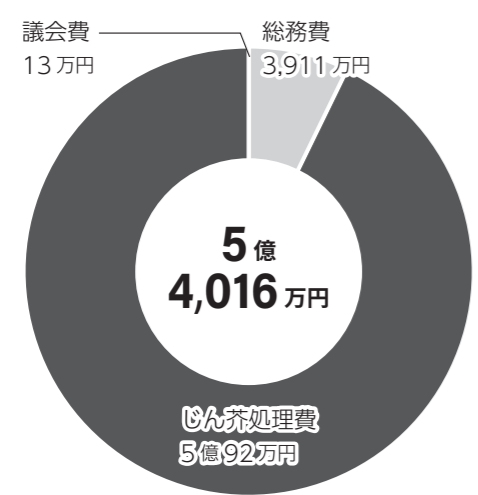
宮津与謝環境組合（管理者）城崎雅文宮津市長

宮津与謝環境組合（管理者）城崎雅文宮津市長は、1市2町（宮津市・伊根町・与謝野町）から排出されるごみを「宮津与謝クリーンセンター」で、できる限りの資源化と減量化を図りながらごみ処理を行っています。今後も安定したごみ処理を継続していきます。令和5年10月25日に開催された「令和5年第2回宮津与謝環境組合議会」において、提出した2議案（令和4年度宮津与謝環境組合歳入歳出決算認定について、宮津与謝環境組合の定年等に関する条例の一部改正について）が認定および可決されましたのでお知らせします。

宮津与謝環境組合事務局 ☎ 46・2111

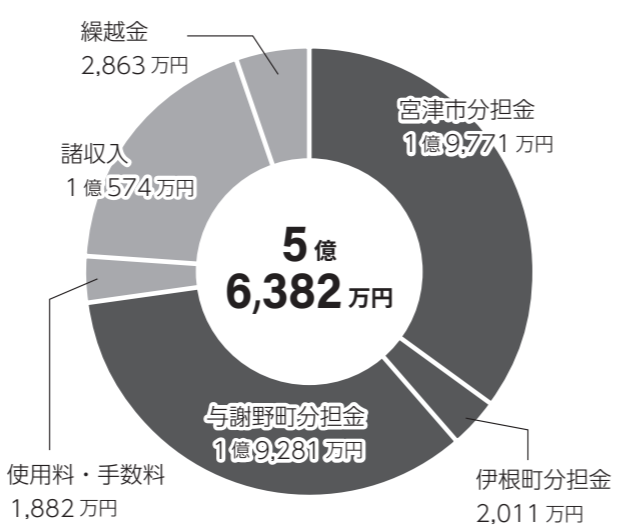


歳出(使ったお金)



約93%の予算を
ごみ処理に使っています。

歳入(入ったお金)



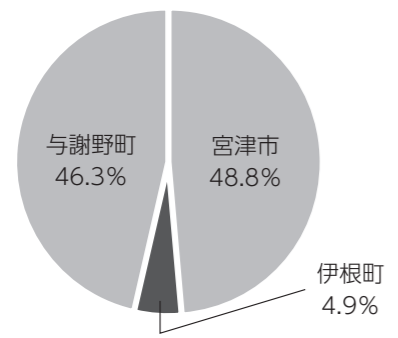
ごみの処理量に応じて
市町の花担金の額が決まります。

「ごみ処理」の内訳をチェック！

「諸収入」の内訳をチェック！

1万3,000トンのごみを処理

(単位：トン)



種類/市町	宮津市	伊根町	与謝野町	合計
燃やすごみ	4,748	436	4,446	9,630
燃やさないごみ	866	84	771	1,721
大型ごみ	107	64	113	284
資源ごみ	630	51	688	1,369
有害・危険ごみ	15	2	15	32
合計	6,366	637	6,033	13,036

※ 家庭系・事業系ごみの総量

POINT!!

燃やすごみの約半分は「紙類」

与謝野町内から出る燃やすごみの約半分は紙類で、「雑がみ」は資源化することができます。なお、「紙マーク」がついているものは、「資源ごみ（紫色の指定ごみ袋）」で出しましょう。



【雑がみは資源です】雑誌、カタログ、ノート、封筒、カレンダー、トイレットペーパーの芯などは、紙袋に入れるまたは雑誌と一緒にひもで十字にくくって資源ごみに出すことで、燃やすごみの量を減らし資源化することができます。

POINT!!

生ごみの約8割は「水分」

新聞紙などで生ごみの水分を吸わせる前に、できるだけ生ごみをしばったり乾かしたりして、小さく軽くしてから出しましょう。

>>> コンポストや生ごみ処理容器を活用

コンポストや生ごみ処理容器の購入には、町の補助制度がありますので利用ください。

※ 補助額は令和5年度のもので

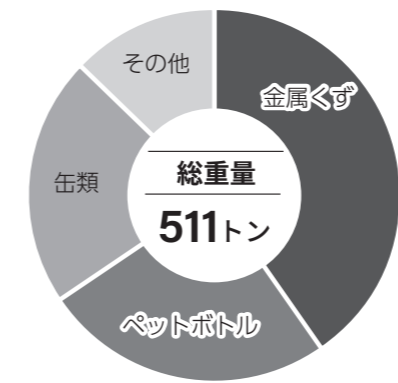
- **コンポスト（堆肥化容器）**
補助額上限：5,000円/基
- **電気式生ごみ処理容器**
補助額上限：15,000円/基



町ホームページ
(補助金・支援制度)

4,683万円の売り払い

クリーンセンターでは、収集した燃やさないごみや資源ごみを選別・加工し、資源化物としてリサイクル業者に売却しています。



売り払いの内訳

資源ごみの種別	重量 (単位：トン)	金額 (単位：千円)
金属くず	206	14,061
ペットボトル	130	11,343
缶類	110	19,978
新聞・雑誌	18	253
段ボール	18	254
発砲スチロール	14	785
衣類	11	5
紙パック	3	41
小型家電	1	115
合計	511	46,835

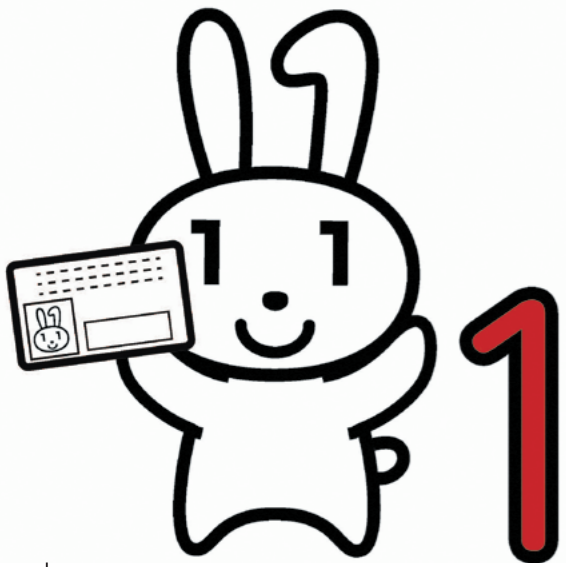
5,866万円の売電

クリーンセンターは、生ごみからメタンガスを回収する「メタンガス化施設」と、メタン発酵に適さないごみを焼却処理する「ごみ焼却施設」から構成するバイオマス利用施設で、廃棄物からメタンガスを回収して発電を行っています。



クリーンセンター内に設置してあるメタン発酵槽

- **発電量** 136万7,000kWh（一般世帯の年間電力使用量で換算すると約340世帯分）
- **売電金額** 5,866万4,000円



マイナンバーカードで暮らしを便利に

マイナンバーカード（以下、「カード」）は、身分証明書になるなど、さまざまな使い道があります。カードがあれば以下のようなことに活用いただけますので、まだお持ちでない方は、ぜひ申請をご検討ください。

☎ 住民税務課 ☎ 43-9020

New

1 コンビニで公的な証明書が取得できる

役場に行けないときも、全国どこでもコンビニエンスストアなどに設置されているマルチコピー機から、「住民票の写し」と「印鑑登録証明書」が取得できます。

利用時間

午前6時30分～午後11時

(12月29日～翌年1月3日およびシステム休止日を除く)

※ カードをお持ちの方で、カードに「利用者証明用電子証明書（数字4桁）」の搭載が必要です。ご利用上の注意については、事前にご確認をお願いします

2 本人確認書類として利用できる

子どもから高齢の方までこのカード1枚で身分証明書になります。会員登録手続きや各種会場の入場などに幅広く使えます。

3 オンラインで転出・転入予約ができる

与謝野町外の市区町村へ引っ越しするときの手続き（転出届）がオンラインで届け出でき、役場への来庁は原則不要です。なお、転入する際の手続き（転入届）は、カードをお持ちいただき転入先の市区町村窓口で手続きを行ってください。

※ 転出に伴いその他の手続きがあるときは、役場への来庁が必要な場合があります
 ※ 転入の手続きが遅れるとカードが失効することがあります

4 オンラインで電子申告ができる

e-Tax（イータックス／確定申告）など、さまざまなオンライン手続きが可能です。

5 健康保険証として利用できる

カードリーダーがある医療機関などは、オンラインで保険資格を確認できます。また、手続きなしで限度額を超える一時的な支払いが不要になります（限度額適用認定証が不要）。

※ マイナポータルや医療機関などで、初回登録が必要です
 ※ 自治体独自の医療費助成については、引き続き、書類などをお持ちください
 【例】 福祉・子育て医療費受給者証 など

6 マイナポータルでさまざまな手続きができる

- パスポート更新のオンライン申請
 - 年金に関する情報の確認や国民年金の手続き
 - 公金受取口座の登録
 - 新型コロナワクチン接種証明書の取得
- ※ 自治体によって利用できるサービスが異なりますので、ご注意ください



マイナポータル



地方公共団体情報システム機構（カードの申請方法については、こちらをご覧ください）



協議会開催の様子

権利が守られる地域づくりを推進

与謝野町成年後見制度利用促進協議会（以下、「協議会」）では、サポートセンターが中心となり、当事者団体や民生児童委員協議会、専門職（弁護士、司法書士、社会福祉士）、福祉事業所、金融機関、社会福祉協議会、医療機関などとともに、制度の利用促進を含む町民の皆さんの権利を擁護する取り組みについて協議を行っています。

支援を必要としている方は、自ら助けを求めることが難しい場合があるため、地域社会がこうした状態に

相談件数は増加傾向

サポートセンターでは、制度利用に関する一般的な相談はもちろん、制度利用に伴う書類作成の助言などの手続きに関する支援も行っています。また、制度だけでは解決できない場合があるため、ほかの諸制度に関する案内も行っており、相談件数は年々増え続けています。

気づき、必要に応じた福祉や医療などのサービス利用につなげることが重要です。協議会の開催をつうじ、地域におけるネットワークを強化することで、一人ひとりが自らの意志が尊重され、権利が守られる地域づくりを推進しています。

相談件数などの推移

	H 29	H 30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
実人数	11人	16人	16人	16人	23人	36人	29人
相談件数	49件	59件	43件	91件	114件	152件	179件
町長申し立て	0件	0件	0件	2件	2件	2件	1件
申し立て支援	0人	0人	0人	2人	1人	5人	1人
報酬助成	0人	0人	0人	0人	1人	3人	2人

※ 令和4年4月1日、役場福祉課内にサポートセンターを設置
 ※ 令和5年度は、11月16日現在の数字

● 与謝野町成年後見サポートセンター 皆さんの権利の擁護に向けて

与謝野町では、成年後見制度（以下、「制度」）をはじめとした町民の皆さんの権利擁護の推進を図るための相談窓口として、与謝野町成年後見サポートセンター（以下、「サポートセンター」）を役場福祉課内に開設しています。今月号では、サポートセンターの取り組みの一部を紹介します。

☎ 成年後見サポートセンター（福祉課内） ☎ 43-9021



サポートセンターの相談やさまざまな支援を行っています。お気軽にお越しください。

課題は担い手の確保

少子高齢化が進み、地域社会を支える担い手の育成が必要となっています。制度を含む権利擁護支援分野においても、担い手不足が課題となっています。住民が後見人を担う「市民後見人」や、社会福祉法人などが後見人を担う「法人後見人」の推進について協議を進めています。

「友だち追加」1,200人突破！

与謝野町公式 LINE

1,200人を超える方に友だち追加いただいている「与謝野町公式 LINE アカウント」。今後も公式 LINE をとおして町政情報やイベントなどの情報を発信していきますので、皆さんの「友だち追加」をお待ちしています。



Point

1 必ず「受信設定」で欲しい情報を設定してください



リッチメニュー

受信設定することで、欲しい情報だけを LINE で受け取ることができます。各リッチメニューにある「受信設定」から設定でき、「ごみ収集日」や「子育て情報」専用の受信設定もあります。
※ 緊急時の防災情報などは、受信設定にかかわらず配信する場合があります

ごみ収集日のお知らせ

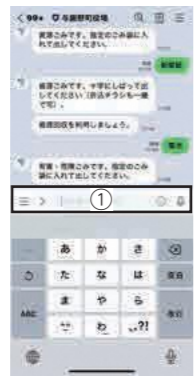
お住いの地区を登録いただくと、収集日の前日または当日に通知が届きます。

Point

2 ごみの分別方法が調べられる

「メッセージ入力 (①)」欄にごみの名称を入力すると、自動で分別方法を応答します。

※ 登録していないごみ、キーワードに合致しない場合は、分別方法の応答ができません



Point

3 欲しい情報に応じた3つのリッチメニュー

「基本設定/①」「子育て世代向け/②」「事業者向け/③」の欲しい情報によって、メニューデザインが3つに変わります。

- ①「暮らし」「防災・危機管理」「広報 PR」
- ②「暮らし」「子育て」「防災・危機管理」
- ③「暮らし」「事業者向け」「広報 PR」

与謝野町公式 LINE アカウントの「友だち登録」は、次の2のステップで！

二次元コードで登録

右の二次元コードを読み取り、「追加」ボタンをタップして登録。



アプリ内の検索で登録

LINE アプリ内で「与謝野町」と検索し、「与謝野町役場」を選び、「追加」ボタンをタップして登録。



問い合わせ先 / 総務課 ☎ 43-9010



講座開催のご案内

～地域づくり学部・リベラルアーツコースの2講座～

リベラルアーツコース

【担当】社会教育課 ☎ 43-9026

「江戸時代の地図」

— 日本図と丹後図を中心に —

日時 **1月21日** ⑩ 午後2時～
(受付時間：午後1時30分～)

会場 岩滝保健センター

講師は幼少時代より地図帳が大好きで、京大在籍時の講義で地理に歴史的視点を加えることに興味を抱く。「なぜ、そこにそうあるのか？」の謎ときに没頭する中で歴史地理学を専攻。今回は「江戸時代の地図 日本図と丹後図を中心に」をテーマに、日本そして丹後地域の秘められた歴史を地図など活用しながら講義いただきます。

講師



京都府立大学文学部 准教授
うえすぎ かずひろ
上杉 和央 氏

申込先 (一社) プレイス ☎ 090-9866-0190 (午後1時～4時)
問い合わせ先 (業務受託業者) Mail: info@place-design.jp

1月20日(土)までに申し込みください。当日参加可。

地域づくり学部

【担当】企画財政課 ☎ 43-9015

知ってみよう！ つながってみよう！

「与謝野まちづくり交流会」

日時 **2月17日** ⑤ 午後2時～
(受付時間：午後1時30分～)

会場 生涯学習センター 知遊館

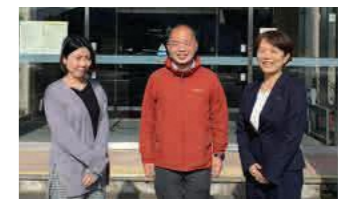
対象者
・地域で活動する団体、NPO 法人、任意団体、自治会など
・地域の団体に興味がありつながりたい方
・まちづくりに関心のある方や地域のために何か始めたい方

内容
多様な主体による協働のまちづくりの推進に向けて、NPO 法人や任意団体と地域が連携した取り組みへの理解を深めることを目的とした講座です。講座に参加して他団体を知り、支え合える関係をつくりませんか？

企画・運営

つながる丹後

「地域のためにこういう活動をしたい。地域と一緒に困っていることを解決したい」。私たちつながる丹後は、丹後地域で活動する地域団体や NPO 法人を支援しています。



申込先 つながる丹後 ☎ 090-5159-5952
問い合わせ先 Mail: tango.psc@gmail.com

2月10日(土)までに、電話またはメールにて申し込みください。

所得税・町府民税の申告相談会を開催します

●期間 2/16(金)～3/15(金) ●会場 元気館(加悦庁舎)

問 住民税務課(☎43-9020)または宮津税務署(☎22-3271)

次の2つのことにご協力をお願いします

1. 営業・農業・不動産収入のある方、株式の譲渡所得や不動産の譲渡所得がある方、住宅借入金特別控除の初年申告の方は宮津税務署へご相談をお願いします。
2. 営業・農業・不動産収入のある方であっても、所得税に影響のない方は元気館の相談会でもお受けできますが、収支内訳書を税務署などで事前に作成してからお越しください。

※ 各種相談には前回申告時の資料をお持ちいただくと、相談がスムーズに進みます

町府民税の申告が必要な方

令和6年1月1日現在、与謝野町に居住している方は申告書を提出してください。所得のない方もその旨の申告をお願いします。

▶ 申告が不要な方

- ・ 所得税の確定申告書を提出した方
- ・ 給与所得のみの方で、勤務先から年末調整をした給与支払報告書が提出されている方
- ・ 公的年金などに関する所得のみの方で、扶養控除などの内容に修正の必要がない方

所得税の申告が必要な方

- ・ 事業をしている方や不動産収入のある方、土地や建物を売った方などで、令和5年中の所得の合計額が各種所得控除の合計額より多い方
- ・ 給与収入金額の合計額が2,000万円を超える方
- ・ 給与を1ヵ所から受けている方で、給与所得や退職所得以外の所得が20万円を超える方
- ・ 給与を2ヵ所以上から受けている方で、年末調整を受けていない給与収入と各種の所得金額(給与所得や退職所得を除く)との合計額が20万円を超える方

申告に必要なもの

- ・ 令和5年中の収入がわかる書類(収支内訳書、源泉徴収票など)
- ・ 所得控除の計算に必要な書類、払込証明書など(生命保険料、地震保険料、国民年金、国民健康保険税、介護や後期高齢者医療の保険料、医療費控除明細など)
- ・ 本人確認書類(マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カード、運転免許証など)



申告相談の日程

相談会場	相談内容	2月														3月														受付時間
		16日(金)	19日(月)	20日(火)	21日(水)	22日(木)	26日(月)	27日(火)	28日(水)	29日(木)	1日(金)	4日(月)	5日(火)	6日(水)	7日(木)	8日(金)	11日(月)	12日(火)	13日(水)	14日(木)	15日(金)									
税務署相談 宮津税務署	所得税 消費税	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	午前9時～午後4時							
	土地譲渡所得 および贈与税	○	○	×	○	×	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○		午前9時～11時30分 午後1時～4時						
役場相談 (住民税務課)	所得税 住民税	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	午前9時～11時30分 午後1時～4時							

※ 土地譲渡所得および贈与税の相談は、担当者が従事している「○」の記載がある日にご来署ください。担当者不在の日の相談は、別日の再来署をお願いする場合がありますのでご了承ください
 ※ 元気館会場の定員は午前30人、午後30人となっています

功績・功労をたたえて

地方教育行政功労者表彰

岡田三栄子さん



岡田三栄子さん(岩滝)が、文部科学大臣から地方教育行政功労者表彰を受賞されました。岡田さんは、平成14年10月から旧岩滝町教育委員会教育委員として、18年7月からは与謝野町教育委員会教育委員、同年8月から与謝野町宮津市中学校組合教育委員会教育委員を歴任され、現在に至るまで約20年の長きにわたり町並びに中学校組合の教育行政の推進に寄与されました。この度、学校教育をはじめ、社会体育や地域文化などの社会教育の推進にも尽力された功績を認められ、受賞にいたしました。長年のご尽力に対し感謝申し上げます。

京都障害児者親の会協議会
会長表彰

糸井雅人さん



糸井雅人さん(岩滝)が、令

和5年11月26日に丹後文化会館で開催された「第24回京都府障害児者親の会」において、京都障害児者親の会協議会会長表彰を受賞されました。糸井さんは、岩滝地域の小・中学校の支援学級と府立与謝の海支援学校の保護者および卒業生の保護者と教職員で組織した「岩滝手をつなぐ親の会」の会長を平成30年から務めておられ、会員同士の交流や学習など

の活動を通じて、特別な支援を必要とする子どもたちの保育・教育の充実、労働権や生活権など総合保障の実現に向けて取り組まれているほか、「京都障害児者親の会協議会」の理事を務められ、地域だけでなく府全体の福祉の向上に貢献を果たされました。この度、これらの功績が認められ受賞にいたしました。長年のご尽力に対し感謝申し上げます。

京都府老人クラブ連合会
会長表彰

水上省悟さん



赤西利夫さん



川嶋春一さん



水上省悟さん(岩滝/写真上)、赤西利夫さん(加悦/写真中央)、川嶋春一さん(三河内/写真下)が、令和5年10月11日に京都テルサで開催された

「第44回京都府老人クラブ大会」において、京都府老人クラブ連合会長表彰を受賞されました。水上さんは与謝野町老人会の会長など9年、赤西さんは同会の会長など11年、川嶋さんは同会の理事など20年もの長きにわ

たり在籍され、老人クラブの育成発展や地域福祉の向上、住民相互の親睦に中心的役割を果たし多大な貢献をされました。この度、これらの功績が認められ受賞にいたしました。長年のご尽力に対し感謝申し上げます。



河川水質検査結果のお知らせ

町内 14 河川の汚れの度合いを検査 図 地球温暖化対策室（農林環境課内） ☎ 43-9023

町内各河川の BOD 値経年変化

(単位: mg/l)

採取場所	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度	平成 18 年度
奥山川 (大藪橋)	0.7	0.7	2.0	1.4
岩屋川 (青田橋)	0.7	0.9	ND	1.1
水戸川 (川尻橋)	1.9	0.7	0.6	0.7
香河川 (浅郷橋)	0.7	0.8	ND	0.7
野田川 (堂谷橋)	0.8	0.6	0.9	0.8
野田川 (大江山橋)	ND	0.7	0.5	0.5
野田川 (三村橋)	0.6	1.2	0.9	0.7
野田川 (岩滝橋)	0.7	0.5	0.7	0.7
滝川 (滝川橋)	0.7	0.6	0.7	ND
温江川 (西光寺橋)	0.7	0.9	0.8	0.6
加悦奥川 (宮野橋)	0.9	0.9	0.5	0.6
亀山川 (砂原橋)	1.1	0.8	1.5	1.4
三田川 (三田橋)	0.8	1.0	ND	0.6
男山川 (男山大橋)	0.6	0.6	ND	0.7

※ ND・・・定量下限値 (0.5) 未満

また、京都府、宮津市、与謝野町をはじめ有識者や自治会など阿蘇海を取り巻く幅広い分野の団体が集まり立ち上げた「阿蘇海環境づくり協議会」では、阿蘇海環境ポスターコンクールや小学生に向けた阿蘇海流域の環境学習の実施のほか、地元地区による野田川・阿蘇海の清掃ボランティア活動などを実施しています。

与謝野町では、年に一度町内を流れる河川の水質検査を行っています。検査結果は、河川の汚れの程度を表す「BOD（生物化学的酸素要求量）」で示します。BODとは、微生物が水中の汚濁物質を分解するために必要とする酸素の量で、値が大きいほど水質汚濁が著しいことを表します。

令和 5 年度の BOD 値は、岩屋川、香河川、野田川（大江山橋、三村橋）、温江川、三田川では前年度から減少に転じましたが、一部では数値的に問題ないものの増加した河川もありました。引き続き、より与謝野町が推進する阿蘇海の水質浄化に向けて、一層の取り組みを進めていきたいと考えています。

阿蘇海の浄化に向けた取り組み

阿蘇海の周辺地域では、美しい阿蘇海を取り戻そうと地域や各種団体でさまざまな取り組みを進めています。抜本的な解決にはつながりにくく、継続した地道な取り組みが必要です。

空き家バンクへご登録ください

空き家バンク登録・登録奨励金

図 企画財政課 ☎ 43-9015

自然に囲まれた暮らしを求めて、都会から地方へ移住する方が増えています。町内に空き家をお持ちで売却または賃貸したいとお考えの方は、与謝野町空き家バンク（以下、「空き家バンク」）への登録をご検討ください。登録いただくと、物件を探している希望者とのマッチングをお手伝いします。また、空き家バンクに登録された場合、所定の要件を満たす物件の所有者に対して、1物件につき5万円の登録奨励金を交付します。空き家は放置すると資産価値が下がるだけでなく、倒壊により他人にけがをさせるおそれがあります。地域の安全と活性化のために、空き家バンクをご活用ください。

※登録には諸条件があり、登録できない空き家もあります
※登録後も所有者または管理者において、適切な管理をお願いします



昭和 59 年からの友好関係の継続発展をめざして

ウェールズ・アベリスツイスと友好協定を締結

図 企画財政課 ☎ 43-9015

与謝野町と英国ウェールズ・アベリスツイスは、昭和 59 年から始まった両町の友好関係を今後とも継続していくため、令和 5 年 11 月 9 日、アベリスツイスにおいて友好協定を締結しました。本町が国外の都市と協定を締結することは、初となります。



友好提携に関する締結協定書に署名した山添町長とケリー・ファーガソン町長（左）

両町の交流は、第二次世界大戦中、日本軍の捕虜となり大江山ニッケル鉱山で強制労働を強いられた英国軍人兵士のフランク・エバンス氏が、大江山捕虜収容所で抑留中に亡くなった僚友を偲んで、旧加悦町と日本冶金工業とともに、昭和 59 年に大江山運動公園に慰霊碑を建立したことをきっかけに始まりました。平成 4 年からは、友好の架け橋として高校生の相互派遣交流を進め、受け入れと派遣を交互で行ってきました。これまでにアベリスツイスの高校生 67 人、当町の高校生 83 人がお互いの町を訪問しています。

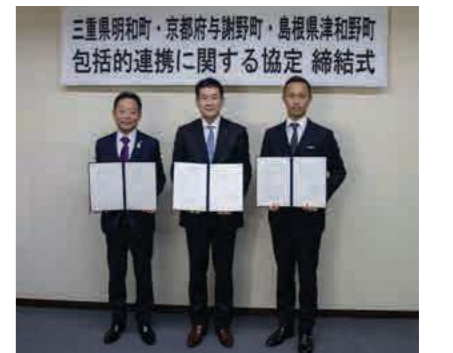
新たに 2 分野を加えてさらなる連携をめざします

三重県明和町・島根県津和野町と包括的連携を締結

図 企画財政課 ☎ 43-9015



与謝野町では、平成 26 年 1 月 29 日に三重県明和町（世古口哲哉町長）と島根県津和野町（下森博之町長）と「災害時の相互応援に関する協定」を締結しています。この度、本協定を拡充し、さらなる連携をめざすため、令和 5 年 11 月 21 日、津和野町役場において包括的連携に関する協定締結式を行いました。包括連携協定では、新たに「観光・産業の地域活性化」と「文化・教育の活動」に関する分野を取り入れています。これにより、それぞれが有する人的・物的資源を有効に活用して、幅広い分野で相互に連携することにより、地域社会の持続的な発展、地域課題への対応や地域間交流に寄与することをめざします。



包括連携協定に署名した世古口町長（左）・下森町長（中央）・山添町長（右）

与謝郡の戦没者遺族相談員が決定

令和 5 年 10 月 1 日付けで、江原英樹さん（三河内）が厚生労働大臣から与謝郡の戦没者遺族相談員として業務を委託されました。

戦没者遺族に係る各種年金、給付金等の受給に関する相談や戦没者遺族の生活上の問題に関する相談がありましたら、ご相談ください。なお、任期は 7 年 9 月 30 日までです。

【連絡先】 江原英樹 ☎ 43-1161



江原さん

11 月入札結果

☎ 43-9010 財産管理・契約室 (総務課内)

入札日	工事等の名称	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税抜)	最低制限 価格 (千円/税抜)	落札金額 (千円/税抜)	落札率 (%)	期間
11/15	災害に強い森づくり事業 (補正) 測量設計業務委託	岩屋地内	6者	株式会社岡田測量	3,726	-	3,330	89.37	R5/11/23 ~R6/3/29
11/17	旧岩屋小学校解体撤去工事	岩屋地内	7者	山城建設株式会社	124,500	113,595	113,700	91.33	R5/12/16 ~R6/3/31
11/17	男山線側溝整備工事	男山地内	6者	足立石油株式会社	1,647	1,473	1,473	89.44	R5/11/25 ~R6/2/29



人権の大切さを呼びかけました

人権街頭啓発

☎ 43-9020 住民税務課

国際連合は1948 (昭和23)年12月10日に、世界における自由や正義、平和の基礎である基本的人権を確保するため、すべての人民と国とが達成すべき共通の基準として、世界人権宣言を採択し、1950 (昭和25)年12月10日を「人権デー」と定めました。日本では、この日を記念して毎年12月4日から10日までを「人権週間」と定め、期間中、各関係機関や団体と協力し合い、人権尊重思想の普及と高揚を図るため、さまざまな活動を行っています。

与謝野町では、令和5年12月5日に加悦谷ショッピングプラザウイルにおいて、さまざまな団体の皆さんと、人権週間の周知や人権の大切さを広く地域の方々に知っていただくため、街頭啓発を行い人権の尊重を呼びかけました。



多くの方に啓発を行いました



まだ使えるものを捨てずに再利用へ

ちょこっとリユース

☎ 43-9023 地球温暖化対策室 (農林環境課内)



家庭で使わなくなった物を持ち込む来場者 (令和5年10月20日撮影)

与謝野町では、まだ使える家庭の不要品を捨てずに再利用するリユース品として、無料で引き取りまたは希望者へお渡しする「ちょこっとリユース」を、令和5年10月20日~29日、旧与謝小学校体育館で開催しました。

家庭から持ち込まれた食器や家具、衣類などが、ところ狭しと会場いっぱい集まり、多くの来場者でにぎわっていました。なお、期間中をとおして約7.5トン (引き渡し件数/600件) の不要品を再利用につなげることができました。

持ち込み・引き渡しの「件数と量」

※ () 内は令和4年度実績

持ち込み

- 件数 497件 (319件)
※ 持ち込みは町内の方のみ
- 量 合計 9,208 kg (5,132 kg)

引き渡し

- 件数 600件 (347件)
- 量 合計 7,496 kg、リユース率 81.4% (3,654 kg、リユース率 71.2%)
※ リユース率は、業者買取分も含む



人生会議の取り組みについて意見交換会を開催

11月30日は「人生会議の日」

☎ 43-9021 地域包括支援センター (福祉課内)



グループに分かれて実施した意見交換会

厚生労働省は、毎年11月30日を「人生会議の日」として定めています。

令和5年12月1日、元気館において、与謝野町内の居宅介護支援事業所に在籍するケアマネジャー16人の方にお越しいただき、人生会議の日を契機として、日ごろの取り組み状況について話し合う意見交換会を開催。看取り支援の現場で直面している疑問や悩みなど、訪問看護業務を担う訪問看護ステーションの看護師からのアドバイスも交えて、積極的な議論が交わされました。今回アドバイザーとして参加いただいた、訪問

人生会議 (ACP / Advance Care Planning)

「人生会議」とは、将来、人生の最終段階において自分の意思が伝えられなくなったときに備え、あらかじめ近い方とその後の治療や過ごし方などについて相談しておくことです。



厚生労働省 ホームページ (人生会議)

看護ステーションさくらの伏木看護師からは、「今回、皆さんからお話を伺い、看取りについてのさまざまな気持ちや思いを聞けてよかった。皆さんは本当によく頑張られており、今後ますます互いに協力して業務に励みたい」とのコメントをいただきました。

人生会議に関して、毎年さまざまな啓発や取り組みが行われていますが、周知についてはまだまだ進んでいない状況です。今後も、地域の医療や介護の関係者間で連携を図りながら、人生会議の取り組みを積極的に進めていきます。

CHECK

旧与謝小学校利活用に向けて検討を進めています

与謝野町では、町有財産の利活用を検討するため、令和5年7月から複業人材制度を活用して民間人材のアドバイザー一人を任用。この間、民間のノウハウを取り入れながら、旧与謝小学校の利活用を検討しています。

同年11月には、アドバイザーの提案を受け、地元企業の皆さんをはじめ、地域に根差した活動をされている方々に集まっていただきワークショップを開催。ワークショップでは、閉校後の同校の利用状況や地域の状況を確認いただいたうえで、今後の利活用のあり方や利活用の際に町に求められることなどについて、活発なご意見をいただきました。いただいたご意



ワークショップの様子

☎ 43-9010 財産活用・契約室 (総務課内)

見は、今後の利活用を検討するための貴重な意見とさせていただきます。

主な意見

- ・ 地域活性化につながる活用を望む。
- ・ 貸付料を軽減しないと民間企業が利活用することは困難。
- ・ 民間企業が利活用するためには、制限などの緩和が必要。など

ご寄附を
いただきました

【地域振興基金に】
株式会社むらいち様
(福知山市)

金 7,984 円

この度のご寄附、まことにありがとうございました。

与謝野町役場本庁舎

- 総務課 ☎ 43-9010
- 産業観光課 ☎ 43-9012
- 会計課 ☎ 43-9013
- 建設課 ☎ 43-9014
- 企画財政課 ☎ 43-9015

加悦庁舎

- 住民税務課 ☎ 43-9020
- 福祉課 ☎ 43-9021
- 保健課 ☎ 43-9022
- 農林環境課 ☎ 43-9023
- 子育て応援課 ☎ 43-9024
- 教育委員会 学校教育課 ☎ 43-9025
- 教育委員会 社会教育課 ☎ 43-9026
- 議会事務局 ☎ 43-9027
- 総務課 (CATV 担当) ☎ 43-9028

野田川庁舎

- 総務課 (防災危機管理対策室) ☎ 43-9011
- 上下水道課 ☎ 43-9031

● 人権問題を考えるつどい (法務省委託事業)

差別を許さない社会をめざして

令和5年11月21日、差別を許さない社会をめざし、みんなで人権について考える機会として「人権問題を考えるつどい」を生涯学習センター知遊館で開催しました。

講師にジェンダー&セクシュアリティライターの佐倉智美氏を迎え、「LGBTsとともに暮らす街へ～多様性を想定した地域社会のために～」と題して講演をいただきました。佐倉氏には性的少数者が社会で直面している困難の体験談をとおして、誰もが多様性と「ありのままのその人」を理解・尊重し、社会的少数者の方々が希望をもって安心して暮らせるための多くの示唆をいただきました。



自身の体験をとおして講演をする講師の佐倉氏



● きもの着付教室

和に包まれる心地よさ

ひとりできものを着られるようになることを目的に、令和5年10月11日から8回にわたり、野田川わーくぱるにおいて「きもの着付教室(初心者講座)」を開催しました。



きもの着付教室に参加した皆さん

本講座は、和装総合学院から講師をお迎えし、前半にはきもの着上げや袋帯二重太鼓といった基礎を、後半に名古屋太鼓や変わり結びといった帯結びの応用を学ぶ内容となっています。多くの方が一人で着ることができるようになり、最終日には皆さんとてもきれいに着付けを習得されていました。



教育長賞の山崎さんの作品



町長賞の石田さんの作品

● 第16回阿蘇海等環境改善啓発ポスターコンクール

入賞作品 18 点が決定しました!

☎ 地球温暖化対策室(農林環境課内) ☎ 43-9023



阿蘇海環境づくり推進会議賞の佐戸さんの作品

阿蘇海の水質問題について、京都府、関係市町、地域住民の方がさまざまな分野で協働して環境改善に取り組んでいます。その啓発の一環として、与謝野町内の小学校児童の皆さんから、阿蘇海や近隣河川の環境改善を推進する啓発ポスターを募集したところ、町内の全小学校から145人の児童から応募がありました。審査の結果、入賞作品18点が決定。これらの作品は啓発カレンダーにして、関係各所に配布する予定です。入賞者は以下のとおりです。

入賞者一覧

(敬称略)

- 町長賞 (1点)
 - 石田 愛佳 (岩瀧小5年)
- 教育長賞 (1点)
 - 山崎 紗菜 (山田小4年)
- 阿蘇海環境づくり推進会議賞 (1点)
 - 佐戸 愛莉 (岩瀧小5年)
- 入選 (15点)
 - 西原 直生 (加悦小4年)
 - 梅本 歩希 (岩瀧小5年)
 - 志賀 陽太 (岩瀧小5年)
 - 松本 せな (岩瀧小5年)
 - 直木 涼央 (三河内小4年)
 - 藤原 羽那 (三河内小4年)
 - 新井 ひなた (市場小4年)
 - 野口 乃愛 (市場小4年)
 - 松岡 柚奈 (市場小4年)
 - 森垣 暖愛琉 (市場小4年)
 - 円城 寺翔太 (山田小4年)
 - 芝井 駿太 (石川小4年)
 - 中上 瑚乃城 (石川小4年)
 - 湧川 さよこ (石川小4年)
 - 吉岡 寧々花 (石川小3年)

町内に配布している
広報誌には掲載しています

お悔やみ
(敬称略)

町内に配布している
広報誌には掲載しています

おめでとうございます
(敬称略)



まちのうごき
令和5年11月末現在
人 □ 19,828人 (-29)
男 9,515人 (-7)
女 10,313人 (-22)
世帯数 8,886戸 (-11)
※()内は住民基本台帳に基づく前月比
※外国人を含む

※ この欄で紹介する出生とお悔やみは、令和5年11月16日から12月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届け出の際に希望された方のみを掲載しています。

i 【クアハウス岩滝】温泉設備などの改修工事に伴う休館

クアハウス岩滝は、老朽化した温泉設備などの改修工事を行うため、以下の期間、全館休館します。長期間の休館となり、皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

休館期間 2月1日（木）～29日（木）

※ 利用再開時には、令和6年3月を休館する計画としていましたが、改修工事のスケジュール確定に伴い変更するものです

固 産業観光課 ☎ 43-9012

i 企業活性化支援利子補給制度をご利用ください

次の要件に該当する商工業者（中小企業者）の方が設備投資を行った場合、支払われた利子の一部を補助します。

対象者 以下のすべての要件に該当する方。

- 保証協会の保証対象業種を営む方
- 町内に1年以上居住し、町内にある工場などへ設備投資を行った方
- 経営内容が明らかであること
- 町税などが完納の方

対象設備の基準

- 経営安定に必要な機械の購入、設置または改造
- 経営合理化のための工場または店舗の増改築

対象融資

- 金融機関からの独自の設備資金融資を受けた場合
- 京都府の制度融資を利用して設備資金融資を受けた場合

利子補給額 借入利率の1.0%を上回る額（実質年利1.0%。ただし、年あたり上限14万円）

利子補給期間 借入日から起算し

て3年間。毎年1月1日から12月31日までに支払った利子について翌年に交付します。

固・固 2月29日（木）までに、産業観光課または町ホームページにある交付申請書に金融機関の利子徴収額証明書のほか必要書類を添付し、産業観光課（☎ 43-9012）へ。

i 令和5年度特別支援学校就学援助補助金の申請

対象者 令和6年1月1日において、与謝野町に住所を有し、かつ、特別支援学校に就学の児童生徒の保護者または当該児童生徒の就学に要する経費を負担する方

必要書類

- 特別支援学校就学援助補助金交付申請書兼口座振込依頼書
- 在籍証明書、学生証の写しなど特別支援学校に在籍していることが確認できるもの
- 申請者の本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカードなど）

※ 申請書に記載した申請者の住所と氏名が確認できることが必要
補助金額 4,750円

固・固 2月22日（木）までに、申請書に必要書類を添付し、学校教育課（☎ 43-9025）へ。

なお、申請書は学校教育課にあるほか、町ホームページからダウンロードできます。

i 令和6年度与謝野町奨学資金の貸与申請

経済的理由により修学が困難な大学・専修学校生の方に対し、学業に要する費用の一部を貸与します。

資格 与謝野町に住所を有し、ほかの奨学金を受けていない方
貸与額 大学生・専修学校生／月額3万5,000円以内

貸与開始 令和6年4月
※ 第1回目の振り込みは5月以降になります

提出書類

- 奨学資金貸与申請書（兼同意書）
- ※ 修学の理由・奨学資金貸与を必要とする理由を記入
- ※ 進学予定校の情報がわかるパンフレットなどの添付

● 推薦調書

注意事項（貸与決定後）

貸与には、2人の連帯保証人が必要です。1人は親権者または後見人、もう1人は国内に居住する成年者（生計を営む方）です。なお、町外の方を立てられる場合は、所得に関する証明書の提出が必要となりますのであらかじめご了承ください。

固・固 2月29日（木）までに、学校教育課（☎ 43-9025）へ。なお、申請書類は学校教育課にあるほか、町ホームページからダウンロードできます。

講 音訳（朗読）ボランティア養成講習会受講生の募集

朗読の知識や技術を習得して、視覚障害者の方々が利用できる録音図書・雑誌を作るボランティア養成講習会を開催します。受講無料。

日時 2月5日（月）、19日（月）、26日（月）、3月5日（火）、8日（金）、11日（月）、15日（金）の全7回（基礎から応用まで）

※ いずれも午後1時～3時半
会場 丹後視力障害者福祉センター（京丹後市網野町）

講師 栗山由紀子氏（フリーアナウンサー）

募集人数 10人（先着順）

固・固 1月31日（水）までに丹後視力障害者福祉センター（☎ 0772-72-0609（受付時間は午前9時～午後5時、土日を除く））へ。

i 【マイナンバーカード】申請窓口を開設

当日は、申請に必要な顔写真を無料で撮影します。また、必要書類がそろっていると、マイナンバーカードをご自宅へ郵送できます。なお、カードの受け取りまでには、申請から約1ヵ月程度かかります。申込不要。

日時・会場

- 1月17日（水）・本庁舎
- 1月24日（水）・加悦庁舎
- 1月31日（水）・野田川庁舎
- ※ 3会場とも午前10時から正午までです
- ※ 今後、庁舎ごとに月に1回開催予定です

持ち物

- 個人番号通知カード（紙製のもの）
- マイナンバーカード交付申請書（お持ちの方）
- 住民基本台帳カード（お持ちの方）
- 本人確認書類（運転免許証・健康保険証・介護保険証など）

固 住民税務課 ☎ 43-9020

協働のまちづくりに関する指針案の説明会の開催

与謝野町では、地域と行政との対話から見出したこれからの協働のあり方についてとりまとめた「多様な主体による協働のまちづくり推進指針（案）」に関する説明会を、2部構成で以下のとおり開催します。多くの皆さまの参加をお待ちしています。

- **日時** 1月28日（日）午後1時30分～4時
- **会場** 野田川わーくぱる 多目的ホール
- **内容** 【第1部】多様な主体による協働のまちづくり推進指針（案）の概要説明、基調講演
【第2部】パネルディスカッション
※ 山添町長とみんな・みらい・みえるトーク企画

固・固 1月25日（木）までに、電話・FAX・メールのいずれかの方法で、企画財政課（☎ 43-9015 / FAX 46-2851 / メール kikakuzaisei@town.yosano.lg.jp）へ。

募 カキ殻拾う DAY の参加者募集

阿蘇海環境づくり協働会議と特定非営利活動法人国際ボランティア学生協会（IVUSA）では、阿蘇海の環境改善に向けたカキ殻回収活動を以下のとおり実施します。



申し込みフォーム

【与謝野町】

日時 3月2日（土）午前9時～11時45分（予定）

※ 午前8時45分から受け付け

場所 阿蘇海沿岸 ※ 集合は阿蘇シーサイドパーク管理棟前

【宮津市】

日時 3月3日（日）午前9時～11時45分（予定）

※ 午前8時45分から受け付け

場所 小天橋（回旋橋の府中側）
※ 駐車場は市営天橋立駐車場

内容 関係団体、地元住民の方や企業、大学生などと協働したカキ殻回収

持ち物 タオル、飲み物、長靴
※ 汚れてもよい服装でお越しください

固・固 2月20日（火）までに、

IVUSAの事務局（☎ 072-601-5109）へ。なお、左記の二次元コードからも申し込みができます。

募 自衛官等の募集

● 自衛官候補生

資格 18歳以上33歳未満の方

受付期間 常時受け付け

試験日 受付時にお知らせします

固・固 京丹後地域事務所

☎ 0772-64-2498

今月の納期

1月31日（水）まで

町 府 民 税 第4期
国民健康保険税 第8期
介護保険料 第8期
後期高齢者医療保険料 第7期

滞納税相談窓口

京都地方税機構 丹後地方事務所
京丹後市役所 大宮庁舎 3階
固 ☎ 0772-68-1041

【広告枠】

●正しい不動産の取引 ●宅地・建物・賃貸借問題など
ハトマークの京都宅建

不動産無料相談

北部不動産無料相談所
綾部駅前通23（京都銀行様西となり）JR綾部駅前から徒歩2分
相談日：毎月第1・第3火曜日（祝祭日を除く）相談受付時間：午後1時～3時30分
☎0773-40-2535（予約制）

公認不動産 京都府宅建業協会 公認不動産 全国宅建業協会 公認不動産 京都府本部

広告掲載募集中



- **サイズ** W60mm × H45mm
 - **料金** 月額5,000円/枠
 - **その他** 最大3枠まで掲載可
- 固** 総務課 ☎ 43-9010

Photo Report

心に響く、子どもたちの思い

与謝野町青少年育成会による「第17回与謝野町子ども発表会」が令和5年12月3日、知遊館において開催されました。町内の小中学校と宮津天橋高校加悦谷学舎から10人の児童・生徒たちが、これまでに学んだこと体験したこと、これからの目標などについて発表。来場者は発表者たちの思いのこもった発表に耳を傾けていました。

〔発表題・氏名（敬称略）・所属校名〕



子ども発表会に参加した児童・生徒の皆さん
(左から、山崎さん・吉田さん・長島さん・澤居さん・小西さん・谷口さん・森垣さん・市田さん・上山さん・下村さん)

当日の様子は、2月に与謝野町有線テレビで放送予定です。

